

競技・運営についての注意事項

福岡県フットサル連盟

【会場内の服装について】

- 会場内は試合時以外での『チームユニフォーム』の着用等は禁止とし、また移動する際は、インナーシャツのみ(露出)よりも「袖があるもの」を着用すること。
- ピッチ上(アップ・オフィシャル等)においては、インナーシャツのみは禁止とする。
- 更衣は必ず更衣室を利用すること。

【マッチコーディネーションミーティングについて】

- マッチコーディネーションミーティングは各チーム代表者1名以上が所定の場所に、選手証・メンバー提出用紙・ユニフォーム正副2着(ユニフォームに広告表示がある場合はユニフォーム広告承認申請書のコピー)・ビブス2色を持参しなければならない。尚、ユニフォームは必ず持参し、着用した状態ででの出席は認めない。
- マッチコーディネーションミーティングの際に提出したメンバー表の内容は、マッチコーディネーションミーティング終了後一切変更できない(但し、怪我等のやむ得ない場合は除く)。

【試合に関して】

- ピッチ内でのボールを使用するのアップは1試合目のみ試合開始時間の25分前より、それ以降の試合は15分前より行えることとする。
- ベンチ入りチーム役員は、派手な私服やユニフォームと同色の上着・背番号入りのシャツ等の服装、室内用シューズ以外でのベンチ入りはできない。
- 競技中(ハーフタイムを含む)の飲水は決められた場所で取り、水のみとしその容器はスクイズボトルのみとする。補充用はクーラーボックス等に保管するものとする。
- シューズは一部分でも接地面が着色されていれば使用できない。
- 競技中にシャツの裾を出すまたは出さないに関わらず、ユニフォームは安全で見苦しくないマナーある着用を心がけること。尚、入場のセレモニーの時はシャツの裾は出さないこと。
- 競技中(ハーフタイムを含む)に必要があってベンチから離れる選手及びチーム役員は、第3審の許可を得なければならない。
- タイムアウト中の交代は認められない。タイムアウト終了のブザーが鳴った後、5人の選手がピッチ内に入った後に正しい交代を行うこと。
- ハーフタイムで交代する場合は、後半キックオフ前に前半終了時の競技者が一度ピッチ内に入り交代の手続きを行うこと。但し、負傷を伴う時は第3審判に交代を知らせること。
- ピッチ上の選手は観戦者と会話をしてはならない。

【運営に関して】

- 各チームから規定の試合に主審(有資格)、第2審判(有資格)、第3審判(有資格)、タイムキーパー(有資格)、記録係、ボールパーソンを出すこと。
- 運営委員の仕事については別紙参照することとし、チーム内で確認及び引き継ぎを徹底すること。
- 試合のインターバル、ハーフタイム中は、タイマーにて残り時間を表示するように。

- 試合の開始時間は定刻開始を原則とし、やむを得ない場合は試合前のアップ時間が十分に取れない場合もある。

【マナーに関して】

- 参加チームは必ずゴミは持ち帰ること。施設ゴミ箱に捨てているのを発見次第、処分の対象とする。
- 会場内は上履きと下履きの履き換えを徹底すること。
- 喫煙は所定の場所ですること。
- ピッチ以外でのボールの使用を禁止する。
- 観客席では一般の方の迷惑にならないようにすること。
- 各会場での駐車上の使用におけるマナーを遵守すること。

【リスペクト(JFAサイトより抜粋)】

- 日本サッカー協会、Jリーグでは、サッカー、スポーツの社会的役割を強く自覚し、2008年度より、サッカー界におけるリスペクトの重要性を認識し、リスペクトプロジェクトを開始しました。

リスペクトの本質を、常に全力を尽くしてプレーすること、そしてそれはフェアプレーの原点であるにとらえています。仲間、対戦相手、審判、指導者、用具、施設、保護者、大会関係者、サポーター、競技規則、サッカーというゲームの精神、それらサッカーを取り巻くあらゆるいろいろな関係の中でとらえていきたいと考え、「大切に思うこと」としました。

- フェアプレーとは
 1. ルールを正確に理解し、守る
フェアプレーの基本はルールをしっかりと知った上で、それを守ろうと努力することである。
 2. ルールの精神:安全・公平・喜び
ルールは、自分も他人もけがをしないで安全にプレーできること、両チーム、選手に公平であること、みんなが楽しくプレーできることを意図して作られているのである。
 3. レフェリーに敬意を払う
審判は両チームがルールに従って公平に競技ができるために頼んだ人である。人間である以上ミスもするだろうが、最終判断を任せただけだから、審判を信頼し、その判断を尊重しなければならない。
 4. 相手に敬意を払う
相手チームの選手は「敵」ではない。サッカーを楽しむ大切な「仲間」である。仲間にけがをさせるようなプレーは絶対にしてはならないことである。

【その他】

- 運営遵守事項違反に関しては、罰則規定を適用する。
- 貴重品の管理は各チーム・各自で行うこと。

※運営上の遵守事項違反は規律処分対象となりますが、あくまでもリーグ運営を円滑に行うことが目的ですので、「ないように」を声かけあっていきましょう。

※マナーに関しましては、施設借用に関わる大きな問題となってきます。施設使用時には、参加チーム各員良識をもって使用いただけますようご協力お願い致します。